

【美浦中学校だより】

屋敷平通信

みほす



<第3号>

令和5年6月2日

美浦村立美浦中学校

文責：土居

校訓

自治 友愛 勤労

PTA 奉仕作業、ご協力ありがとうございました。

5月13日(土)にPTA奉仕作業を行いました。今回は、PTA本部役員の方々から生徒も一緒にという提案があり、保護者・教員だけでなく多くの生徒が一緒に参加しました。そのため、限られた時間の中で予定より作業が進み、子どもたちが大変過ごしやすい環境になりました。早朝から、多くの保護者の方々にご協力いただき、ありがとうございました。



朝の集合の様子

「子どもの学びのために」校内授業研修会を行いました。

5月15日(月)6校時、校内授業研修会を行いました。これは、子どもの学びがより充実したものになることを目的とした教職員の研修です。今回は、2年A組での数学の授業において、生徒の授業への取り組む姿を通して研修を行いました。本年度は、グランドデザイン(HP掲載)にもあるように、「対話」を中心とした授業づくりに重点を置いて取り組んでいます。「対話」とは、自分の考えを伝えるだけでなく、他者の考えをよく聴くことで相手のことを尊重したり、多面的な物事の捉え方があることに気づいたり、お互いに折り合いをつけたりすることであり、それにより子ども達は深い学びへとつながることができるはずです。また、「対話」は仲間づくりにも繋がっていくと考えます。授業参観後の全教員での研修では、子どもの学ぶ姿から学んだことをグループごとに協議、その後全体で共有しました。今後も子どもの学びのために、このような研修を継続していきます。



授業の様子(2年A組)



授業研修・グループ協議の様子

「校長室から」



4月6日の始業式から2ヶ月が過ぎました。修学旅行や陸上競技大会が計画通り実施され、思い出づくりができ、生徒の活躍する姿も見ることができました。新入生歓迎会や生徒総会は参集型で実施しています。まだまだマスク着用率は高いですが、コロナ禍も終息が見え、教育活動は活発に行われています。

今年度は「対話」「寄り添う」「自治」の3つを合い言葉に、「共に学び 共に支え合い 共に高め合う学校」を目指します。先日は、学校評議員の皆様へ授業参観していただき、「生徒同士の活発な対話がよい。」とお褒めいただきました。「寄り添う」では、まずは教師の寄り添い方を研修して参ります。そして、生徒との相談や面談の回数を増やします。「自治」については、これまでも活発に行われてきた生徒会活動を中心に、話し合いを大切にしながら、みんなにとってよりよい学校生活を考えていきます。みんなが納得して取り組むために、話し合いの中で折り合いをつけることも学ばせたいです。

教職員一丸となって、生徒が主役の学校をつくっていきますので、応援よろしくお願ひいたします。